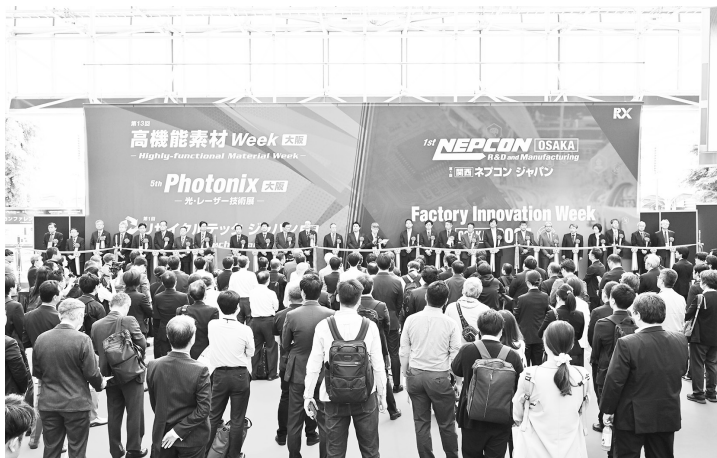


# 高機能素材WEEK開催



オープニングセレモニー



塗料の情報、課題解決を探しに多くの来場者が集まった日塗エブス（PAINT：PAVILION）



労働災害安全教育のVRコンテンツのデモ



「ギョウキョウ」人気投票を実施（塗料報知新聞社）

## 技術のコラボで無限の可能性

大阪住之江区のインテックス大阪4号館において高機能素材Week「第6回サステナブルマテリアル展」大阪（サス）第8回塗料・塗装設備展「大阪」コーティングジャパン」等を開催した。来場者は、同時開催の併設展全体で延べ3万6013人（主催発表・速報）だった。

会期初日の14日午前9時からインテックス大阪インテックスプラザでは、関西地区を代表する行政、製造会社のVP 27人によるオープニングセレモニーが開催された。当業界からは日本塗料工業会の児島貞夫専務理事ほかがテープカットを行った。RX Japanの藤原武史専務取締役があいさつで「日々の暮らしが今後さらに成長するために重要なことは企業と企業の掛け算だと思ふ。1社は限界がある。匠の技術コラボレーションの可能性は無限に広がる」と述べた。

サステナブルマテリアル展では、素材メーカーやリサイクル関連企業等が多数出展し、カーボンニュートラルやSDGsの目標に寄与する製品・サービスが並んだ。

塗料・塗装設備展では、塗料・コーティングでは、機能性材料、塗装では環境低負荷生産性向上や職場環境を改善するソリューションの提案が行われていた。

日本塗料工業会ブースでは、会員・賛助会員の6社（アトミクス、久保孝ベント、カナエ塗料、関西ペイント、シグナル、水谷ベント）と塗料報知新聞社が出展。日塗エブスでは、最新版の「日本の塗料工業」の配布や、労働災害安全教育役立つVRコンテンツを紹介。各メーカーブースでは、塗料・塗装に対する課題をヒアリングしながら、各社の製品をPRした。初出展のカーネン塗料では、塗料製品の紹介だけでなく、循環型樹脂について企業スタンスを打ち出し、サーキュラーエコノミーやケミカルリサイクルの共同開発を求めている。また、塗料から1液に変化した「塗料の密着を高めた」「材料選定で迷っている」等の基本的な質問から「低反射塗料を探している」「防食を塗料でできないか」と、塗料を明確に探している来場者もいた。

出展した塗料メーカーに感想を聞く「来場者は昨年より増えている印象。具体的な商案件も獲得できた」と、手応えを得ていた。

塗料報知新聞社ブースを出展し、本紙特集号「塗料・塗装業界の未来」を限定配布。また、塗料・塗装業界の企業・団体の業界キャラクター「ギョウキョウ」の人気投票で業界のPRを実施した。加えて、生産性向上を促すため、厳選した「塗料・塗装業界の未来」コーナーを設置し、塗料・塗装業界の生産性向上を提案した。

業界の活動報告としては、塗料・塗装業界の繋がり、基盤となるコーティング・コンソーシアム（COCO）を紹介。ほか、3分でわかる「需要別塗料マーケット動向」をモニターで放映する等、業界の窓口としての役目を果たした。

RX Japanは、5月14日から16日まで大阪住之江区のインテックス大阪4号館において高機能素材Week「第6回サステナブルマテリアル展」大阪（サス）第8回塗料・塗装設備展「大阪」コーティングジャパン」等を開催した。来場者は、同時開催の併設展全体で延べ3万6013人（主催発表・速報）だった。

会期初日の14日午前9時からインテックス大阪インテックスプラザでは、関西地区を代表する行政、製造会社のVP 27人によるオープニングセレモニーが開催された。当業界からは日本塗料工業会の児島貞夫専務理事ほかがテープカットを行った。RX Japanの藤原武史専務取締役があいさつで「日々の暮らしが今後さらに成長するために重要なことは企業と企業の掛け算だと思ふ。1社は限界がある。匠の技術コラボレーションの可能性は無限に広がる」と述べた。

サステナブルマテリアル展では、素材メーカーやリサイクル関連企業等が多数出展し、カーボンニュートラルやSDGsの目標に寄与する製品・サービスが並んだ。

塗料・塗装設備展では、塗料・コーティングでは、機能性材料、塗装では環境低負荷生産性向上や職場環境を改善するソリューションの提案が行われていた。

日本塗料工業会ブースでは、会員・賛助会員の6社（アトミクス、久保孝ベント、カナエ塗料、関西ペイント、シグナル、水谷ベント）と塗料報知新聞社が出展。日塗エブスでは、最新版の「日本の塗料工業」の配布や、労働災害安全教育役立つVRコンテンツを紹介。各メーカーブースでは、塗料・塗装に対する課題をヒアリングしながら、各社の製品をPRした。初出展のカーネン塗料では、塗料製品の紹介だけでなく、循環型樹脂について企業スタンスを打ち出し、サーキュラーエコノミーやケミカルリサイクルの共同開発を求めている。また、塗料から1液に変化した「塗料の密着を高めた」「材料選定で迷っている」等の基本的な質問から「低反射塗料を探している」「防食を塗料でできないか」と、塗料を明確に探している来場者もいた。

出展した塗料メーカーに感想を聞く「来場者は昨年より増えている印象。具体的な商案件も獲得できた」と、手応えを得ていた。

塗料報知新聞社ブースを出展し、本紙特集号「塗料・塗装業界の未来」を限定配布。また、塗料・塗装業界の企業・団体の業界キャラクター「ギョウキョウ」の人気投票で業界のPRを実施した。加えて、生産性向上を促すため、厳選した「塗料・塗装業界の未来」コーナーを設置し、塗料・塗装業界の生産性向上を提案した。

業界の活動報告としては、塗料・塗装業界の繋がり、基盤となるコーティング・コンソーシアム（COCO）を紹介。ほか、3分でわかる「需要別塗料マーケット動向」をモニターで放映する等、業界の窓口としての役目を果たした。



④サステナブルマテリアル展で最大規模に出展したSotasブース⑤新機能「SDS作成」、手間だった作成もステップ式で簡単に

サステナブルマテリアル展で最大規模に出展したSotasブース⑤新機能「SDS作成」、手間だった作成もステップ式で簡単に

### 化学法令の判定サービス 大幅な工数減で生産性向上

サステナブルマテリアル展で最大規模の出展を行ったSotasは、塗料・コーティング材料において活用できる、国産法令だけでなく、海外法令も対応している。Sotasは、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。Sotasは、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。Sotasは、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。

「SDS作成」の新機能は、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。Sotasは、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。Sotasは、新機能「SDS作成」の導入により、生産性が大幅に向上した。



④三菱ケミカルグループの出展ブース⑤各用途で採用が広がっている製品採用例⑥工業用塗料への採用

三菱ケミカルは、塗料等の用途に植物由来原料「BIO-BOLE」を開発した。BIO-BOLEは、植物由来の原料で、従来の石油由来原料に比べて、環境に優しい。三菱ケミカルは、BIO-BOLEを開発し、塗料への採用を促進している。

### ベネビオール™ 素材の可能性訴求 環境への関心高まり実感

ベネビオール™は、同社独自の製法で開発された植物由来の原料で、従来の石油由来原料に比べて、環境に優しい。ベネビオール™は、塗料への採用を促進している。

ベネビオール™は、同社独自の製法で開発された植物由来の原料で、従来の石油由来原料に比べて、環境に優しい。ベネビオール™は、塗料への採用を促進している。



④専用プローブで測定素地金属を自動判別も可能な「SWT-NEO Series」⑤新製品の超音波式膜厚計「クイントニックT」。塗膜厚を最大8層まで非破壊で測定

専用プローブで測定素地金属を自動判別も可能な「SWT-NEO Series」⑤新製品の超音波式膜厚計「クイントニックT」。塗膜厚を最大8層まで非破壊で測定

### デュアルプローブ対応 新製品に超音波式膜厚計

デュアルプローブ対応の新製品に超音波式膜厚計。この装置は、従来の単一プローブ方式と比べて、測定精度が大幅に向上し、作業性が向上した。デュアルプローブ対応の新製品に超音波式膜厚計。

デュアルプローブ対応の新製品に超音波式膜厚計。この装置は、従来の単一プローブ方式と比べて、測定精度が大幅に向上し、作業性が向上した。デュアルプローブ対応の新製品に超音波式膜厚計。



④密閉もラインを通す半密閉も可能で、冷房設置ができる⑤局所排気装置を必要としない溶剤除去装置「SOLCOL」

密閉もラインを通す半密閉も可能で、冷房設置ができる⑤局所排気装置を必要としない溶剤除去装置「SOLCOL」

### 「整える」職場環境 暑さとゴミ・ブツ対策同時に

「整える」職場環境。暑さとゴミ・ブツ対策を同時に実施することで、職場環境が大幅に改善された。暑さとゴミ・ブツ対策を同時に実施することで、職場環境が大幅に改善された。

「整える」職場環境。暑さとゴミ・ブツ対策を同時に実施することで、職場環境が大幅に改善された。暑さとゴミ・ブツ対策を同時に実施することで、職場環境が大幅に改善された。